

会員拡大視野に 第50期の節目へ

あすなるクラブ 新役員が来社

釧路管内の企業経営者でつくる経済研修団体「釧路あすなるクラブ」の新役員が25日、釧路新聞社を訪れた。22日の総会で会長に選ばれた齊藤政行会長は「厳しい時代だが、

いろいろなことに挑戦する年にしりたい」と抱負を語った。同クラブには釧路管内の48社が加盟。異業種交流を図りながら、地元の工場視察などで研修を重ねている。今年

「創る・つなぐ 釧路の未来」



をテーマとし、ものづくりや人づくりなどの観点で活動に力を注ぐ。

いろいろなことにチャレンジする年にしりたい」と齊藤会長（前列中央）

この日は22日の総会を終え、新体制となった同クラブの役員6人が訪問。齊藤会長は「来年は第50期という大きな節目の年を迎えることもあり、今年には会員拡大も視野に入れ、大事な1年ということ

「自覚しながら運営したい」と語った。

主な役員は次の通り

- ▽会長 齊藤政行▽副会長 草島守之、永田敦子▽事務局長 中島康秀